

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	華頂女子高等学校
所在地	京都市東山区林下町3-456
電話番号	075-541-0391

<p>(1) 建学の精神</p>	<p>教育基本法、学校教育法ならびに私立学校法に基づき、浄土宗祖法然上人の教えを建学の理念とする 私立学校を設置することを目的とする。</p>																																										
<p>(2) 本校の特色及び 将来展望</p>	<p>○ 普通科 「総合華頂探究」の時間を3年間設定し、自らが課題を設定し、自らが考えて行動することによって解決する能力を育みます。 1年生では高等学校での基本的な科目を履修し基礎学力を身に着け、2年生から様々な進路サポートを通して「理系」、「教育保育系」、「教養系」、「メディア・情報系」の履修モデルコースを選択し、各選択科目を中心とした学力を身に着けます。 2年・3年次には、京都華頂大学・華頂短期大学との高大連携授業を設定し、各分野の実践的な学習と大学での学びの準備をします。 同一法人内の佛教大学・京都華頂大学・華頂短期大学への進学、指定校推薦による進学など安心できる進路保証のもと、充実した高校生活を送ることができます。</p>																																										
<p>(3) ・ 令和6年度納付金  ※学科やコースによって 納付金に差異がある場合 は最低額を計上。  ・ 今回改定 あり なし  ・ 前回改定  年度</p>	<table border="1" data-bbox="772 1056 1871 1466"> <tr> <td>【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>考査料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>90,000</td> <td>30,000</td> <td>540,000</td> <td>168,000</td> <td>708,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>540,000</td> <td>168,000</td> <td>708,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>540,000</td> <td>168,000</td> <td>708,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料		90,000	30,000	540,000	168,000	708,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					540,000	168,000	708,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					540,000	168,000	708,000	
【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料																																					
	90,000	30,000	540,000	168,000	708,000	20,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			540,000	168,000	708,000																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			540,000	168,000	708,000																																						
<p>・ 今後の納付金に 対する考え方</p>	<p>少子化・共学化等厳しい環境ではあるが、効率よく学校運営に努め、常に教育環境向上を目指し計画的改善を行っていく。また学校財務状況を分析し、経費削減及び人件費の抑制等に取り組み、経営の効率化に努める。納付金については、上記をふまえ極力値上げをせず据え置きして、家庭の経済的な負担が増加しないように努力する。</p>																																										
<p>(4) 教育内容、施設整備の 改善・拡充等の状況</p>	<p>【教育内容】 生徒の質的向上を堅持し、教育環境向上にも積極的に努めていく。 【施設設備】 大学・短大との施設の共同利用により、支出を抑えた中でさらなる教育環境の拡充を図る。 パソコン等情報機器などのハード・ソフト面での充実を図る。 SNSを利用した緊急連絡体制の整備を行う。</p>																																										
<p>(5) 令和6年度の保護者 負担軽減策及び考え方</p>	<p>京都府が実施している「あんしん修学支援制度」とは別に、学校独自のものとして経済上の補助を必要とする成績優秀者については、以下の奨学金制度を用意している。 ①浄土宗立宗門校奨学金 ②華頂女子高等学校特別奨学金 ③華頂女子高等学校保護者会奨学金 ④華頂ライオンズ奨学金 ⑤成績優秀者に対する奨学金支給制度</p>																																										
<p>(6) 今後5年程度の保護者 負担軽減計画</p>	<p>今後の計画としては、これまでと同様に経費削減、人件費の抑制に努め、財務体質の強化改善に努める。特に施設設備の合理的な運用(大学・短大との施設の共同利用、大学学生食堂の利用)、管理経費の見直し、内外への募財事業推進も引き続き展開し、保護者の経済的な負担を軽減していくことに努める。</p>																																										